

## 水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

目指すべき方向性	持続	基本政策	6 経営基盤の強化		施策	6-2 組織能力の向上		事業	6-2-1 適正な組織・職員配置		担当課	上下水道総務課	
総事業費	0千円		事前・中間評価										
計画額	令和元年度(予算額)	令和2年度(予算額)	令和3年度(予算額)	令和4年度(予算額)	令和5年度(予算額)	令和6年度(予算額)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全業務において、業務委託等の民間活力導入について研究します。</li> <li>・社会経済状況が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を平成30年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を平成29年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和元年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和2年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和3年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和4年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和5年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化する中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和6年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>						
総事業費	0千円		終了時評価										
決算額	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円							
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間委託が可能な業務の点検を行ったが、委託可能な業務は無かった。</li> <li>・次年度以降の組織・人員について、局内各課との協議を行い必要な人員要望を行いました。また、効率的な経営施策を実行するため、長期的視点に立ち、適切な組織・業務分担についての検討を行いました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和3年度の職員の時間外勤務について、令和元年度と比較し、約26.1%削減となりました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和4年度の職員の時間外勤務について、令和2年度と比較し、約18.4%削減となりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降の組織・人員について、局内各課との協議を行い必要な人員を要望しました。また、効率的な経営施策を実行するため、長期的視点に立ち、適切な組織・業務分担についての検討を行いました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和3年度の職員の時間外勤務について、令和元年度と比較し、約29.5%削減となりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降の組織・人員について、局内各課との協議を行い必要な人員を要望しました。また、効率的な経営施策を実行するため、長期的視点に立ち、適切な組織・業務分担についての検討を行いました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和4年度の職員の時間外勤務について、令和2年度と比較し、約18.4%削減となりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降の組織・人員について、局内各課との協議を行い必要な人員を要望しました。また、効率的な経営施策を実行するため、長期的視点に立ち、適切な組織・業務分担についての検討を行いました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和5年度の職員の時間外勤務について、令和3年度と比較し、約0.9%削減となりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降の組織・人員について、局内各課との協議を行い必要な人員を要望しました。また、効率的な経営施策を実行するため、長期的視点に立ち、適切な組織・業務分担についての検討を行いました。</li> <li>・時間外勤務の縮減、事務の効率的な執行という観点から、常に業務全体の見直しを図りながら、効率的・機動的な事業運営を行いました。令和6年度の職員の時間外勤務について、令和4年度と比較し、約1.2%削減となりました。</li> </ul>								